

学友会報

発行
兵庫県立大学 学友会
神戸市西区学園西町8丁目2-1
電話 078-793-5081

学友会設立10周年記念ホームカミングバスツアー

理学部などの見学と世代を超えた交流会

2018年3月24日に学友会設立10周年を記念してホームカミングバスツアーを実施しました。参加者は学生、県立大学卒業生、旧3大学同窓生など101人で、2台のバスで播磨科学公園都市の本学理学部をはじめ、Spring-8、ニュースバルを見学しました。昼食は老若男女がテーブルを囲んで交流会をしました。

行程はJR三ノ宮駅、JR明石駅、JR姫路駅でそれぞれ参加者をのせて播磨理学キャンパスへ。研究室を訪ね、学部並びに研究内容の紹介を受けました。昼食は学生と卒業生の交流会とし、10テーブルに分かれて自由討議をしました。その後Spring-8、ニュースバルを見学しました。アンケートの結果は「よかつ



学友会 10周年

兵庫県立大学 学友会 設立10周年記念

平成20年3月に兵庫県立大学学友会設立10周年を記念しました。卒業生は1期生から第4期卒業生まで1700人を数し、より一層、学生・卒業生および教職員と一緒に成長していくため、大変なご苦労を共に進んで下さる事をうながします。

日 時: 平成30年11月18日(日)
場 所: ANAクラウンプラザホテル神戸 10階 The Ballroom

講演会 10:00~11:40 参加費 無料
講師 五百旗頭 真氏
演題 「激動の世界と日本」

祝賀会 12:00~14:00 参加費 5,000円
主催 兵庫県立大学 学友会
共催 淡水会 姫路工業俱楽部 ゆりのき会 連学部同窓会 けやき会 慶賀会 学生自治会

学生によるキャバレーの披露も予定しています

お申込み・お問い合わせ先:
兵庫県立大学学友会 〒651-2107 神戸市中央区東山手通8-2-1
電話:078-793-5081 FAX:078-795-4220
Eメール: gakko@uji.ac.jp homepage.uji.ac.jp

申し込み締切日: 10月11日(木)、受付: 100名(定員)に達する場合は締切ります

2018年11月18日に学友会の10周年を記念して講演会ならびに祝賀会が開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。

理事長に 五百旗頭真氏

平成29年4月に理事長と学長を分離したのに伴い、井戸知事が理事長を兼ねてきましたが、平成30年4月、五百旗頭真氏が兵庫県立大学理事長に就任しました。任期は2年間です。



略歴

S44年 京都大学大学院法学研究科修士課程修了
S56年 神戸大学法学部教授・神戸大学名誉教授
H2年 英国ロンドン大学客員研究員
H9年 東京大学社会科学研究所客員教授
H14年 米国ハーバード大学客員研究員
H18年 防衛大学校校長・防衛大学校名誉教授
H23年 文化功労者
H24年 公立大学法人熊本県立大学理事長
H24年 ひょうご震災記念 21世紀研究機構理事長
H30年 公立大学法人兵庫県立大学理事長

のグループとも話をしたかったなどの指摘もありました。

アンケートの結果を踏まえて、今後のツアーやより良いものにしていきたいと思います。



た」「ありがとう」の声が多くありました。一方、開催時期・開催場所やスケジュールについて、ややタイトだったとの声が寄せられました。理学部の紹介や研究所見学は、ほとんどの人が素晴らしいと感じたようですが、中には難しそうな人もいたようでした。また他学部との交流(学術的に)を望む声が目立ちました。

交流会については概ね好評でした。中には話の輪に入りていけない人もおり、その配慮が必要との声や、時間が短い場所が狭い、他

明石市立天文科学館と 国際情勢の講演会

神戸商科キャンパスでは、
田中信行氏(注)

に「メディアの変遷とポピュリズム」と題して、最新の国際情勢の講演をしていただきました。

(注) 昭和55年神戸商大卒業
当時: 日本経済新聞社専務取締役
現在: テレビ大阪社長

第12回キャンパスツアーを
平成29年6月
16日に行いました。訪問先は明石市立天文科学館と神戸商科キャンパスで、参加者は31人でした。

同科学館では井上毅館長の案内
で、世界の標準時の決め方などの
説明を受けました。

神戸商科キャンパス 学部再編

「国際商経学部」と「社会情報科学部」

「国際商経学部」

経済学・経営学共通で学ぶべき基礎を修得したうえで、専門プログラムを履修し、広い知的基盤を修得する「経済学コース」「経営学コース」と、1年次からの授業をすべて英語で行い、経済学・経営学を学ぶ「グローバルビジネスコース」を設置します。

経済学コース、経営学コースにおいては、経済学と経営学の融合領域を含む5つの専門プログラムを提供します。

グローバルビジネスコースは、座学だけでなく留学や海外研修、インターンシップを経験し、世界をキャンパスに国際力を身につけています。

また、経済学コース、経営学コースの専門科目（日本語による履修）とグローバルビジネスコースの専門科目（英語による履修）を学生が相互履修できるようにするなど、コースにとらわれない多様な学びが可能です。

「社会情報科学部（仮称）」

情報科学と社会データ分析の基礎を1、2年次に学び、情報科学

平成30年5月21日理事会が開催され決算および予算を承認、役員の一部異動が行われました。

△学友会役員（2018年7月1日）
会長：池野忠司（淡水会相談役）
副会長：寺林史朗（姫路工業俱楽部理事長）
本西敦子（ゆりのき会相談役）
理事：原田知典（理学部同窓会理事長）
芝田健輔（けやき会会長）
奈良崎大士（悠蒼会会長）
伊藤聰（兵庫県立大学副理事長）
松浦直太（学生自治会代表）
高坂誠（兵庫県立大学理事兼副学長）
飯田久夫（学友会事務局長）
監事：岡本俊二（公認会計士）
前田恵一（姫路工業俱楽部事務局長）
顧問：太田勲（兵庫県立大学学長兼副理事長）
滝川博司（淡水会相談役）

とデータ分析の専門知識を深める科目、データが生み出される社会的状況を理解するための科目を履修し、ビッグデータを分析・活用して問題解決できる力を身につけます。1年次から少人数制の演習科目を設置

し、企業や公的機関など様々な組織から提供される実際のデータを分析し、組織が抱える現実の課題解決に取り組みます。4年間の発展的な演習を通じて、データ分析のスキルだけではなく

く、データの社会的背景を見抜き、分析結果を活用した組織改善や価値創造のできる実践的能力を培います。

分析プログラムの作成などにより問題解決へと導く技術志向の人材、データ分析の結果を現場へスマートに導入することができる、コンサルティング志向の人材等を育成します。

■ 2019年度からの学部再編（神戸商科キャンパス）

経済学部（定員200人）

- ・国際経済学科(100)
- ・応用経済学科(100)

経営学部（定員230人）

- ・組織経営学科(130)
- ・事業創造学科(100)

国際商経学部（定員360人）

- ・国際商経学科
- ・経済学コース(130)
- ・経営学コース(150)
- ・グローバルビジネスコース(50+留学生30)

社会情報科学部（定員100人）

- ・社会情報科学科(100)



経済学部2年生の秋吉ゼミ・こめちゃん アドバイザー特別賞を受賞

2017年度のKOBE”にさんがらく”PROJECTで、兵庫県立大学経済学部2年生のチーム「秋吉ゼミ・こめちゃん」が「アドバイザー特別賞」を受賞しました。

神戸市経済観光局農政部農水産課が2012年から毎年主催しているKOBE”にさんがらく”

PROJECTは2017年度「インバウンド（海外からの観光客）」をテーマに設定し、神戸にある8つの大学から29チームが参加しました。

同プロジェクトは、神戸の業者と学生がチームとなって連携し、神戸産の農水産物を使って新しい商品やサービスの開発を行っています。

2017年12月12日には参加チームによるアイデア提案会が開催されました。

経済学部2年生のチーム「秋吉ゼミ・こめちゃん」が提案したのはインバウンド向けの「神戸体験ツアー」である「みかん農園ツアー」です。これは神戸市西区の神出ファームビレッジ（無農薬野菜、果物の収穫）と中央区北野工房Ju-C-100%（野菜ジュースの提供や食品サンプル作り体験）とのコラボツアーです。



《五 国 豊 積》

今回の「お宝」は姫路の書道家黒田賢一氏の作品です。伊藤左千夫の詩「東の大海上に年明けて光こごしき国あらはれぬ」で、日展に出品されたものです。姫路工学キャンパスの図書館の玄関に展示されています。また姫路工業大学（当時）の正門に掲げられていた門標（現在は姫路工業俱楽部に保管）も同氏の揮毫です。

県立大の第1回卒業生が社会に出てから10年が経ちます。大学の名が上がるかどうかは卒業生にかかっています。それぞれの立場で活躍され「さすが県立大卒だ」との声が聞こえるのを楽しみにしています。（K&A）

